

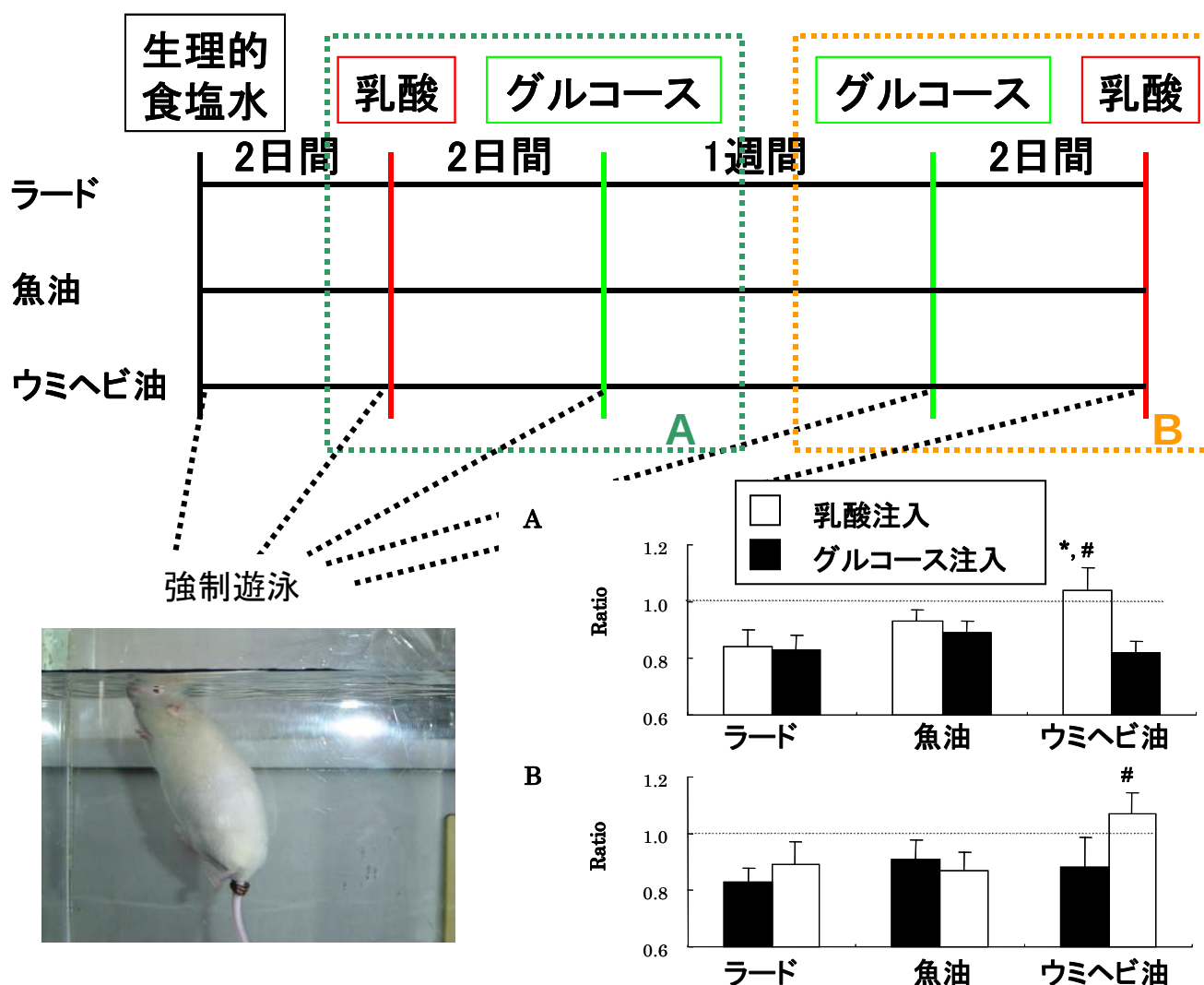
乳酸の利用に及ぼす摂取脂質の影響 —摂取脂質の運動寄与機構の解明—

技術の特徴

近年では、乳酸は運動時の重要なエネルギー源として、利用されているものと考えられてきている。本研究は、乳酸の利用が摂取脂質の違いにより異なる事を明らかにし、そのことが遊泳持久力の違いに影響している可能性を示唆した。

研究の内容

ICRマウス(日本チャールズリバー)に、ラード、魚油、およびウミヘビ油を含む飼料を長期間摂取させ、乳酸またはグルコースを腹腔内に25mg/kg体重で注入し、三十分後に強制遊泳実験を行い、生理的食塩水を注入した場合との比較を行った。



今後の展開

乳酸利用機構に及ぼす食品成分の関係を明らかにしていく予定である。